

# 保健医学講座

## Welfare Promotion and Epidemiology

准教授 関根 道和 Michikazu Sekine  
助 教 立瀬 剛志 Takashi Tatsuse

### ◆ 著 書

- 1) Sekine M.: Socioeconomic and sex inequalities in health of Japanese civil servants with international comparisons: role of job strain, work hours, and work-family conflicts. [Chapter 1]. In: Rowsen JD, Eliot AP (ed.). 1-44, Social Inequalities. NOVA Science Publishers, New York NY 2012.

### ◆ 学会報告

- 1) Sekine M., Tatsuse T.: U-shape associations of sleep hours with physical and mental functioning of Japanese civil servants: roles of work, family and behavioural characteristics. The 21st Congress of the European Sleep Research Society, 2012, 9, 4-6, Paris, France.
- 2) Sekine M., Tatsuse T., Cable N., Chandola T., Marmot M., Lallukka T., Rahkonen O., Lahelma E.: Socioeconomic and gender inequalities in difficulty falling asleep of British, Finnish, and Japanese civil servants: roles of job strain, work hours and work-family conflicts. The 21st Congress of the European Sleep Research Society, 2012, 9, 4-6, Paris, France.
- 3) Lahelma E., Lallukka T., Pietiläinen O., Rahkonen O., Kivimäki M., Ferrie J., Shipley M., Tatsuse T., Sekine M.: Changes over time in social class inequalities in health among employees from Finland, Britain and Japan. The 5th Annual European Public Health Conference, 2012, 11, 7-10, Malta.
- 4) Sekine M., Tatsuse T.: Socioeconomic differences in atherosclerosis risk factors of Japanese civil servants. The XVI International Symposium on Atherosclerosis (ISA2012), 2012, 3, 25-29, Sydney, Australia.
- 5) 関根道和, 立瀬剛志: 公務員集団における睡眠の「質」からみた最良睡眠時間. 第22回日本疫学会学術総会, 2012, 1, 26-28, 東京.
- 6) 立瀬剛志, 関根道和: 職域集団における家庭裁量度とメンタルヘルスの関連: 日本公務員研究における社会疫学的検討. 第22回日本疫学会学術総会, 2012, 1, 26-28, 東京.
- 7) 藤村裕子, 立瀬剛志, 関根道和: 職域集団におけるワーク・ライフ・バランスの関連要因に関する研究. 第46回富山県公衆衛生学会, 2012, 2, 9, 富山.
- 8) 峯村 創, 関根道和, 立瀬剛志: 労働者集団における入浴方法と睡眠の質との関連. 第46回富山県公衆衛生学会, 2012, 2, 9, 富山.
- 9) 宮地正典, 立瀬剛志, 関根道和: 職域における運動習慣と主観的睡眠の質の研究. 第46回富山県公衆衛生学会, 2012, 2, 9, 富山.
- 10) 小林俊哉, 立瀬剛志, 関根道和: 富山県山間地域におけるソーシャルキャピタルと住民の健康. 第46回富山県公衆衛生学会, 2012, 2, 9, 富山.
- 11) 関根道和, 立瀬剛志: 睡眠時間と睡眠障害のU字型関係: 仕事・家庭・生活習慣の役割. 日本睡眠学会第37回定期学術集会, 2012, 6, 28-30, 横浜.
- 12) 立瀬剛志, 須永恭子, 藤森純子, 中原静江, 小林俊哉: 地域の健康格差における生活習慣の関連: 生活習慣病をアウトカムとした山村地域の健康度の説明. 第53回日本社会医学会総会, 2012, 7, 15-16, 大阪.
- 13) 小林俊哉, 須永恭子, 藤森純子, 立瀬剛志: 山間過疎地域と新興住宅地におけるソーシャルキャピタルと健康の関連の違い. 第53回日本社会医学会総会, 2012, 7, 15-16, 大阪.
- 14) 須永恭子, 立瀬剛志, 笠野千尋, 藤森純子, 小林俊哉: 山間過疎地域における循環器疾患と生活習慣, 暮らしへの満足感, 地域との親交との関連について. 第53回日本社会医学会総会, 2012, 7, 15-16, 大阪.
- 15) 須永恭子, 立瀬剛志, 中原静江, 小林俊哉: 山間過疎地における睡眠と健康指標との関連: 睡眠の質と循環器疾患の有無との検討から. 第7回日本ルーラルナース学会総会, 2012, 9, 15-16, 長野.
- 16) 野瀬早織, 関根道和: 子どもにおける朝食の欠食・孤食と将来の性格・心理状況との関連~富山出生コホート研究の結果より~. 第51回富山県小児保健学会, 2012, 10, 14, 富山.
- 17) 酒井 渉, 水野 薫, 原澤さゆみ, 立瀬剛志, 吉永崇史, 富山大学医薬系学務グループ, 松井祥子, 高倉一恵, 四間

丁千枝, 島木貴久子, 島田尚佳, 佐野隆子, 北島 勲: 修学サポートグループの有効性についての検討—学生支援モデルとの関連から—。第 50 回全国大学保健管理研究集会, 2012, 10, 18, 神戸。

- 18) 立瀬剛志, 関根道和: 仕事不満足の原因と継続の職務関連要因: 日本公務員研究。第 71 回日本公衆衛生学会総会, 10, 24-26, 山口。
- 19) 野瀬早織, 関根道和, 立瀬剛志, 濱西島子, 峯村 創, 藤村裕子: 家族の同居状態とメンタルヘルスとの関連。第 71 回日本公衆衛生学会総会, 10, 24-26, 山口。
- 20) 峯村 創, 関根道和, 立瀬剛志, 濱西島子, 野瀬早織, 藤村裕子: 地方公務員における入浴方法と睡眠の質。第 71 回日本公衆衛生学会総会, 10, 24-26, 山口。
- 21) 新鞍真理子, 藤森純子, 立瀬剛志, 小林俊哉, 鏡森定信: 高齢者の老性自覚と将来の不安との関連。第 77 回日本民族衛生学会総会, 2012, 11, 16-17, 東京。
- 22) 許 鳳浩, 上馬場和夫, 立瀬剛志, 藤田章夫, 浦田哲郎, 鈴木信孝: 酸棗仁含有食品による睡眠の質への影響。第 15 回日本補完代替医療学会総会, 2012, 11, 17-18, 東京。
- 23) 立瀬剛志, 藤森純子, 新鞍真理子, 永田勝太郎: 高齢期の社会的 QOL と自己効力感との関連: 人生の質向上を目指した「ケアウィル」モデルにおける検討。第 28 回日本ストレス学会総会, 2012, 11, 30-12, 2, 札幌。

#### ◆ その他

- 1) 濱西島子, 関根道和, 立瀬剛志: 子供の睡眠リズムと大人の睡眠リズム—小児期の睡眠の社会背景と継続性, その健康影響について—。特集「おとなにつながる子どもの生活, 子どもに伝わるおとなの生活」, 子どもと発育発達, 9: 4-7, 2011。
- 2) 立瀬剛志, 関根道和: 2011 年健康の社会的決定要因に関する国際共同研究者会議報告。富山大学医学会誌, 22: 50-54, 2011。
- 3) 小林俊哉, 立瀬剛志, 須永恭子: 富山県内の自治体におけるソーシャル・キャピタルと住民の健康。地域生活学研究, 3: 87-91, 2012。
- 4) 酒井 渉, 立瀬剛志, 吉永崇史, 水野 薫, 原澤さゆみ, 富山大学医薬系学務グループ, 松井祥子, 佐野隆子, 高倉一恵, 島木貴久子, 舟田 久: 医薬系キャンパスにおける学生支援の現状と対応について—相談内容別分類から—。富山大学保健管理センター紀要「学園の臨床研究」, 11: 31-37, 2012。
- 5) 関根道和: (講演)「眠育で健康増進・学力増進」。高岡市立高陵中学校第 2 回学校保健委員会講演会, 高岡市立高陵中学校, 2012, 1, 23, 高岡。
- 6) 関根道和: (講演)「健康づくり推進員に期待するもの—小児期からの生活習慣病予防—」。食生活改善推進員養成講座およびヘルスポランテア養成講座修了式・特別講演, ふくおか総合文化センター, 高岡市保健福祉部健康増進課, 2012, 2, 10, 高岡。
- 7) 立瀬剛志: (講演)「ライフコースと社会的つながり」。平成 23 年度ケアウィル講座, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 2, 18, 富山。
- 8) 関根道和: (講演)「子どもの社会経済的環境・生活習慣と健康—富山スタディの結果から—」。第 41 回町田市学校保健大会特別講演(町田市医師会, 町田市教育委員会学校教育部保健給食課), 2012, 2, 23, 東京。
- 9) 立瀬剛志: (講演)「仲間と作る生きがい」。平成 23 年度ケアウィル講座, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 3, 3, 富山。
- 10) 立瀬剛志: (講演)「健康づくりのための地域作り」。平成 23 年度ふなはし健康構想報告会, 舟橋村, 2012, 3, 26, 富山。
- 11) 立瀬剛志: (講演)「QOL とセルフケア—満足な生活とは—」。心とからだの回復実践講座, NPO 法人みどりの風, 2012, 5, 20, 富山。
- 12) 立瀬剛志: (講演)「ストレス社会における QOL とヘルスケア」。平成 24 年度富山市民大学, 富山市民学習センター, 2012, 7, 13, 富山。
- 13) 立瀬剛志: (講演)「夏休みの食う寝る遊ぶを考えよう」。平成 24 年度青少年健康づくり支援事業, 氷見市十三中学校, 2012, 7, 23, 富山。
- 14) 立瀬剛志: (講演)「職場のストレスと健康」。新任係長研修, 富山県人事課, 2012, 9, 28・30, 富山。
- 15) 関根道和: (講演)「睡眠と生活習慣病」。白百合女子大学同窓会北陸支部第 8 回総会・懇親会記念講演会, 2012, 9, 30, 富山。

- 16) 立瀬剛志：(講演)「現代社会の豊かさと健康」. 平成 24 年度ケアウィル講座, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 10, 5, 富山.
- 17) 関根道和：(講演)「睡眠と生活習慣病」. 入善町特定保健指導事業「からだスッキリ教室」, 2012, 10, 15, 入善.
- 18) 立瀬剛志：(講演)「元気な脳を作ろう」. 平成 24 年度青少年健康づくり支援事業, 立山町立立山小学校, 2012, 10, 30, 富山.
- 19) 立瀬剛志：(講演)「ケアウィルプランニングに向けて」. 平成 24 年度ケアウィル講座, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 11, 2, 富山.
- 20) 立瀬剛志：(講演)「早寝・早起き・朝ごはん」. 平成 24 年度青少年健康づくり支援事業, 立山町立立山中央小学校, 2012, 11, 9, 富山.
- 21) 立瀬剛志：(講演)「みんなで描く健康なまちづくり」. 平成 24 年度まちぐるみ健康づくり交流会, 富山市北保健センター, 2012, 11, 11, 富山.
- 22) 関根道和：(講演)「日本公務員研究と富山出生コホート研究」. 平成 24 年度文部科学省科学研究費新学術領域研究「現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学と健康科学の融合」, 第 8 回定例研究交流会シンポジウム「健康関連パネル研究の技術的課題と展望」, 第 1 部「健康関連パネル調査の実践」, 2012, 11, 17, 東京.
- 23) 関根道和：(テレビ出演)「子どもの睡眠時無呼吸症候群」. BBT スーパーニュース, 富山テレビ放送, 2012, 2, 1, 富山.
- 24) 関根道和：(依頼原稿)「子どもの健康格差—中学生 1 万人の調査から— 連載第 1 回:「ひとり親世帯」の子ども  
の生活習慣・教育機会・健康」. 「体と心・保健総合大百科:保健ニュース・心の健康ニュース・縮刷活用版 2012 年 中  
高校編」, 少年写真新聞社, 163 頁, 2012.
- 25) 関根道和：(依頼原稿)「子どもの健康格差—中学生 1 万人の調査から— 連載第 2 回:社会の絆で格差の連鎖から  
子どもを守る」. 「体と心・保健総合大百科:保健ニュース・心の健康ニュース・縮刷活用版 2012 年 中高校編」,  
少年写真新聞社, 164 頁, 2012.
- 26) 立瀬剛志, 藤森純子：(シンポジストと座長)「高齢社会の QOL とセルフケア」. 第 5 回日本健康医療学会, 2012,  
10, 7, 東京.
- 27) 立瀬剛志, 藤森純子：(シンポジストと座長)「高齢社会の QOL とセルフケア」. 第 18 回日本実存療法学会, 2012,  
11, 10, 東京.
- 28) 立瀬剛志：(シンポジスト)「暮らしの中で健康を支えるもの」. 地域保健シンポジウム, 富山大学地域連携推進機構,  
2012, 2, 2, 富山.
- 29) 関根道和：(シンポジウム)小児期からの生活習慣病予防:富山出生コホート研究の概要と成果. シンポジウム 4「親  
子保健の次なる展開:出生コホート研究の意義と現状」, 第 71 回日本公衆衛生学会総会, 2012, 10, 24-26, 山口.
- 30) 関根道和：(シンポジウム)「働きがい」格差とその決定要因:日本公務員研究. ミニシンポジウム 1「雇用・労働  
環境の健康影響—要因分析から介入までを考える」, 第 71 回日本公衆衛生学会総会, 2012, 10, 24-26, 山口.
- 31) 関根道和：(シンポジウム)パネルデータをどう構築・維持・活用するか? 平成 24 年度文部科学省科学研究費新  
学術領域研究「現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学と健康科学の融合」, 第 8 回定例研究交流会シ  
ンポジウム「健康関連パネル研究の技術的課題と展望」, 第 2 部(パネルディスカッション)「パネルデータをどう  
構築・維持・活用するか?」. 2012, 11, 17, 東京.
- 32) 立瀬剛志, 二階堂敏雄, 神川康子, 藤森純子, 宮城栄重, 樽田泰宜:超高齢社会に対応した地域再生の核となる健  
康資源拠点—地域医療・保健支援部門の取り組み—. コラボフェスタ 2012 富山大学 COC の取り組み紹介, 富山大  
学地域連携推進機構, 2012, 9, 24, 富山.
- 33) 樽田泰宜, 立瀬剛志, 小林俊哉:舟橋村「健康日本一の村」支援事業. コラボフェスタ 2012 富山大学 COC の取  
組み紹介, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 9, 24, 富山.
- 34) 宮城栄重, 立瀬剛志, 小林俊哉:中山間部の暮らしと健康に関する調査. コラボフェスタ 2012 富山大学 COC の取  
組み紹介, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 9, 24, 富山.
- 35) 藤森純子, 立瀬剛志, 鏡森定信, 本田徹, 中森義輝, 新鞍真理子, 小林俊哉, 神川康子, 永田勝太郎:退職者の生  
きがいと健康を支援するエイジレス連携事業—ケアウィル実践研究事業報告—. コラボフェスタ 2012 富山大学 COC  
の取り組み紹介, 富山大学地域連携推進機構, 2012, 9, 24, 富山.